



ZMJ がパートナーの CRCI と共同で Robert Bosch Starter Motors Generators Holding GmbH を買収

2017 年 5 月

PI 9664 RB EMR/Na

- ▶ ZMJ はスターターモーターとジェネレーター分野における大手自動車機器サプライヤー
- ▶ 14 カ国 16 拠点で勤務する 7,000 人弱の従業員は全員が転籍へ
- ▶ 本社は引き続きシュトゥットガルト(ドイツ)に
- ▶ 買収手続きの完了には独占禁止当局および他当局の許可が必要

シュトゥットガルト(ドイツ) – ボッシュは子会社である Robert Bosch Starter Motors Generators Holding GmbH(以下 SG)とそのすべての子会社を、中国の鄭州市に本社を置く ZMJ(鄭州煤礦機械集団)と香港を本拠とする CRCI(チャイナ・ルネッサンス・キャピタル・インベストメント) から成るコンソーシアムに売却します。

ZMJ はすでに様々な持株会社を通じて自動車機器サプライヤー部門で活動しています。同社はスターターとジェネレーターに関して、そして商用車および乗用車向けエンジンコンポーネントのメーカーとして中国有数の自動車機器サプライヤーに数えられています。ZMJ では、ボッシュのこれまでのスターターとジェネレーター分野における活動を自社の製品ポートフォリオで補完し、国際化を進めるために活用したいと考えています。投資会社の CRCI は、ZMJ の長年にわたるビジネスパートナーとして、今回の買収でも ZMJ をサポートします。

ボッシュ、ZMJ および CRCI は 2017 年 5 月 2 日に売買契約に調印しました。取得価格は非公開とすることで各社の合意が成立しています。取引の完了には独占禁止当局およびその他の関係官庁による認可と、ドイツの拠点の従業員の新会社への転籍に対する同意が必要となります。

ZMJ は SG から 7,000 人弱の従業員全員と全拠点を引き継ぐ意向です。ボッシュとドイツの従業員代表の交渉チームは、原契約を買収側に関連する条項で補足することに合意しました。

展望

ZMJ の Chengyao Jiao 最高経営責任者(CEO)は、買収の決定についてこう説明しています。「スターターモーター & ジェネレーター事業部から新しい従業員と彼らが持つ

専門知識、そして優れた製品が加わり、私たちの事業をより一層拡大できることを非常に嬉しく思っています。将来的には、スターターモーター & ジェネレーター事業部が当社において中心的な役割を果たすことを願っています」。Jiao はさらにこう続けます。「特に、現在のマネジメントチームと協力して急速な成長を遂げる新興成長市場で事業を構築することを楽しみにしています。さらに、SG がすでにリーダーとなっている市場で私たちの地位を一段と強化したいと考えています」。ZMJ は、SG が競争力に優れた製品ラインナップをさらに拡充できるよう支援します。特にアジアを中心に地域的プレゼンスが向上することで、SG の事業は持続的かつ利益をあげながら拡大することが可能になります。

「私たちは目標を達成し、この事業を国際的に発展させる、従って従業員のためになる実行可能な産業コンセプトと長期的視点を提供してくれる売却先を見つけました」とロバート・ボッシュ GmbH 取締役会メンバーとしてモビリティソリューションズの統括部門長を務めるロルフ・ブーランダーは述べています。SG の売却について、ブーランダーは次のようにコメントしています。「私は、この新しい体制において事業部が明るい未来に向けてチャンスを探ることができると確信しています」

2015 年中頃、ボッシュは事業部の再編に関する戦略的な選択肢を検討していると発表しました。この中には、パートナーまたは売却先を探すことが含まれていました。ボッシュは、この体制のもとで事業部の競争力が高まり、成長への刺激が生まれると確信しています。ボッシュはこれを実現するため多額の資金を投じました。このカーブアウト（事業分離）は会社の歴史の中で最も複雑なものでした。

報道関係対応窓口：

René Ziegler,
電話: +49 711 811-7639

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2016 年の従業員数は約 39 万人 (2016 年 12 月 31 日現在)、2016 年の売上高は 731 億ユーロを計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・建築関連テクノロジーの 4 事業セクター体制で運営しています。ボッシュは IoT テクノロジーのリーディングカンパニーとして、スマートホーム、スマートシティ、コネクテッドモビリティ、さらにコネクテッドマニュファクチャリングに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループはコネクテッドライフに向けたソリューションの提供を戦略的な目標に定め、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出しています。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 440 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売/サービスパートナーを含むグローバルな製造・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 120 の拠点で約 5 万 9,000 人の従業員が研究開発に携わっています。

ボッシュの起源は、1886 年にロバート・ボッシュ (1861 ~ 1942 年) がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の 92 % は慈善団体であるロバート・ボッシュ財団が保有しています。議決権の大半はロ

バート・ボッシュ工業信託合資会社が保有し、株主の事業機能を担っており、残りの株式は創業家であるボッシュ家とロバート・ボッシュ GmbH が保有しています。

さらに詳しい情報については、www.bosch.com (英語)、www.iot.bosch.com (英語)、www.bosch-press.com (英語)、www.twitter.com/BoschPresse (ドイツ語)を参照してください。